

監査報告書

令和元年 5 月 16 日

社会福祉法人 真光会
理事長 様

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

監事 伊藤 ま子



監事 予田 強



監査日時	業務監査 令和元年 5 月 10 日 (金) 14 時 00 分～ 会計監査 令和元年 5 月 11 日 (土) 10 時 00 分～
監査場所	特別養護老人ホーム 三和荘
監査項目と監査結果	別紙 1 の通り
<p>1 監査の方法及びその内容</p> <p>各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。</p> <p>さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。</p> <p>2 監査意見</p> <p>① 事業報告等の監査結果</p> <p>一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。</p> <p>二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。</p> <p>② 計算関係書類及び財産目録の監査結果</p> <p>計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。</p>	

監査項目と監査結果

監査項目	適	否	指摘事項・意見等
定 款	○		
理事会・評議員会	○		
事業計画	○		
当初・補正予算	○		
事業報告	○		
決算	○		
会計処理	○		会計上から見た出水事業所の人件費率が高い為、利用率の向上や必要があれば人員配置等を見直すこと。
資産管理	○		
借入金償還	○		
寄付金	○		
就業規則	○		
その他の諸規定	○		
入所者処遇	○		事故報告書記載の対策改善策について原因を究明し、具体的な改善措置を検討すること。 ケアハウスの献立表の掲示方法について、もう少し見やすいような工夫を加えること。
預り金管理	○		
その他	○		斜降型救助袋については使い方がわかるようにしておくこと。 貸借対照表の預り金、未払費用の増減についての説明を行うこと。 入退院や入退所決定手続きを迅速に行い、入所率の安定維持に努めること。